

NYマーケットレポート(2013年1月10日)

昨晚のNY外国為替市場は、ドラギ ECB 総裁が定例会見で、今年は域内経済が徐々に健全性を取り戻すとの見通しを示すとともに、政策金利維持が全会一致の決定だったことを明らかにしたことを受けて、利下げ期待が後退し、ユーロは主要通貨に対して堅調な動きとなりました。特にユーロ/円は、2011年7月4日以来の高値水準まで上昇する動きとなりました。一方、ドルは米雇用関連の経済指標が予想より悪化したことから、大半の主要通貨に対して下落する動きとなりました。ただ、終盤には円売りが強まり、一時2010年7月14日以来の高値まで上昇する動きとなりました。

2013/1/10 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	88.28	88.31	87.87
EUR/JPY	115.35	115.39	114.77
GBP/JPY	141.46	141.52	140.80
AUD/JPY	93.26	93.28	92.35
EUR/USD	1.3067	1.3075	1.3040

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	88.29	88.04
EUR/JPY	115.76	115.07
GBP/JPY	141.71	141.08
AUD/JPY	93.21	93.04
EUR/USD	1.3118	1.3064

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	88.57	88.70	87.99
EUR/JPY	117.43	117.62	115.55
GBP/JPY	143.08	143.27	141.46
AUD/JPY	93.82	93.93	93.00
NZD/JPY	74.80	74.80	74.22
EUR/USD	1.3260	1.3266	1.3100
AUD/USD	1.0595	1.0598	1.0564

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	13471.22	+80.71
S&P500	1472.12	+11.10
NASDAQ	3121.76	+15.95
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12599.74	+77.50
🇧🇷 ボルサ指数	44859.80	-2.74
🇧🇪 ホベスパ指数	61678.31	+99.73

1/11 経済指標スケジュール

08:50	【日】11月経常収支
08:50	【日】11月貿易収支
10:30	【中】12月生産者物価指数
10:30	【中】12月消費者物価指数
14:00	【日】12月景気ウォッチャー調査
16:45	【仏】11月経常収支・11月財政収支
17:15	【スイス】12月消費者物価指数
18:30	【英】11月鉱工業生産
18:30	【英】11月製造業生産高
22:30	【米】12月輸入物価指数
22:30	【米】11月貿易収支
22:30	【カナダ】11月国際商品貿易
00:00	【英】12月NIESR GDP予想
04:00	【米】12月月次財政収支

主要会議・講演・その他予定

・フィラデルフィア連銀総裁 講演

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6105.51	+2.86
仏CAC40	3703.12	-14.33
独DAX	7708.47	-12.00
ST欧州600	287.44	-0.78

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1678.00	+22.50
NY 原油	93.82	+0.72

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.25%	0.24%
3年債	0.38%	0.37%
5年債	0.79%	0.77%
7年債	1.30%	1.26%
10年債	1.90%	1.86%
30年債	3.08%	3.07%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

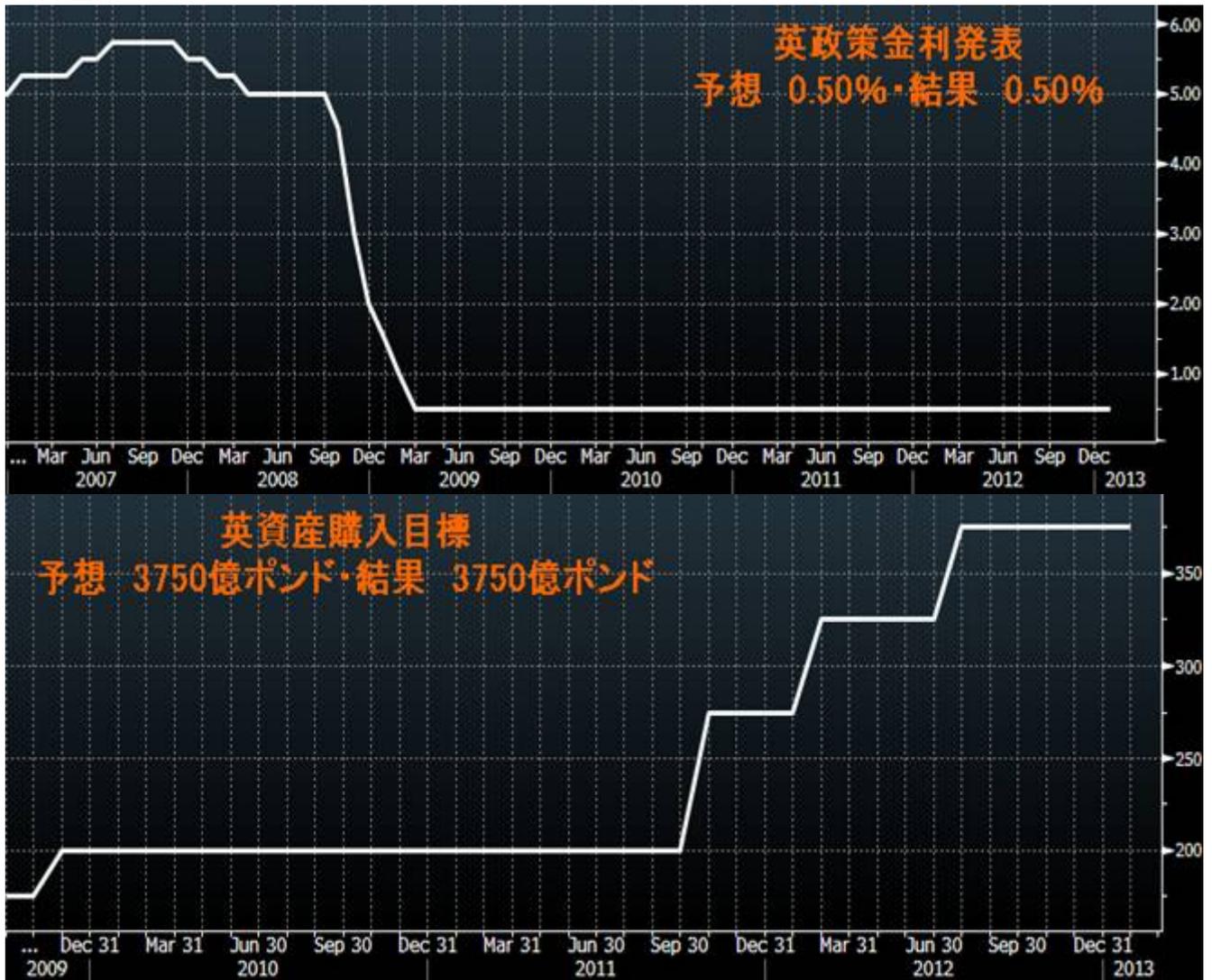
欧州市場

21:00

《 経済指標の結果 》

英政策金利発表 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)

英資産購入目標 3750 億ポンド (予想 3750 億ポンド・前回 3750 億ポンド)



(出所:ブルームバーグ)

21:45

《 経済指標の結果 》

ECB 政策金利発表 0.75% (予想 0.75%・前回 0.75%)



(出所:ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 88.29 ユーロ/円 115.72 ユーロ/ドル 1.3113

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6108.47	+9.82	ダウ INDEX FUTURE	13358	+33
仏 CAC40	3713.48	-3.97	S&P500 FUTURE	1460.30	+4.50
独 DAX	7741.52	+21.05	NASDAQ FUTURE	2731.25	+9.25

(出所:ブルームバーグ)

22:00

《 経済指標の結果 》

1 月米 RBC 消費者予測指数 48.0(前回 46.9)

22:30

《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 37.1 万件(予想 36.5 万件・前回 36.7 万件)
前回発表の 37.2 万件から 36.7 万件に修正

失業保険継続受給者数 310.9 万人(予想 322.8 万人・前回 323.6 万人)

前回発表の 324.5 万人から 323.6 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

申請件数	前週比	4 週移動平均	受給者数	受給者比率
13/01/05	371,000	+4,000	365,750	*** ** *
12/12/29	367,000	+4,000	359,000	3,109,000 2.4%
12/12/22	362,000	+1,000	360,000	3,236,000 2.5%
12/12/15	362,000	+18,000	368,000	3,201,000 2.5%
12/12/08	344,000	-27,000	381,500	3,238,000 2.5%
12/12/01	371,000	-24,000	408,250	3,213,000 2.5%
12/11/24	395,000	-21,000	405,750	3,219,000 2.5%
12/11/17	416,000	-35,000	397,750	3,305,000 2.6%
12/11/10	439,000	+90,000	386,750	3,357,000 2.6%
12/11/03	361,000	-2,000	372,000	3,367,000 2.6%

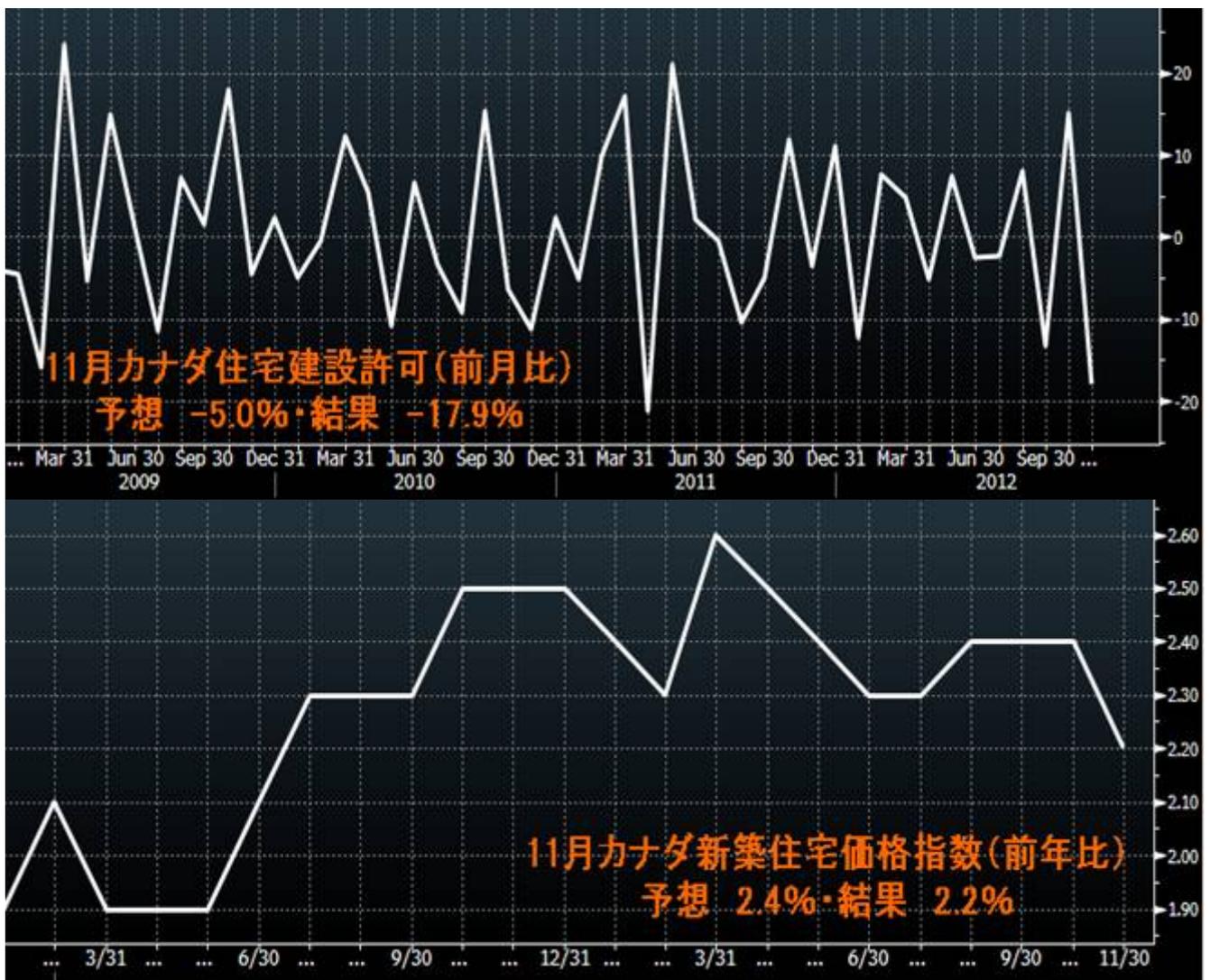
受給者数は集計が1週間遅れる

《 経済指標の結果 》

11月カナダ住宅建設許可(前月比) -17.9%(予想 -5.0%・前回 15.0%)

11月カナダ新築住宅価格指数(前月比) 0.1%(予想 0.2%・前回 0.2%)

11月カナダ新築住宅価格指数(前年比) 2.2%(予想 2.4%・前回 2.4%)



22:40

《 要人発言 》

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「インフレ率は今年 2%を下回る」
- ・「経済は今年後半に段階的に回復するはずだ」
- ・「景気の弱さは今年も続くが最近の指標は低位で安定」
- ・「景気見通しへのリスクは下向き」

- ・「インフレリスクはおおむね均衡」
- ・「金利維持決定は全会一致だった」
- ・「金融市場の状況は改善したが経済に影響が及んでいない」
- ・「中期物価見通しを変える理由ないー金利維持の理由」

- ・「金融政策決定を先月から変更する理由なかった」
- ・「利下げ要請はなかった」
- ・「テールリスクが取り除かれて喜ばしい」
- ・「金融の観点では正常に戻るも経済はまだ正常に回帰せず」

23:20

《 要人発言 》

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「為替に関してコメントしないが、重要な要素ではある」
- ・「実質的、実効的なユーロ相場は長期平均にある」
- ・「すべてのユーロ参加国が前進を遂げたー財政などで」
- ・「自身の政策が成功したと断言するには時期尚早」

23:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	13426.85	+36.34
ナスダック	3124.66	+18.85

(出所:ブルームバーグ)

0:00

《 経済指標の結果 》

11 月米卸売在庫(前月比) 0.6%(予想 0.2%・前回 0.3%)
 前回発表の 0.6%から 0.3%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米卸売在庫》

11月・10月・9月・8月・7月・6月

在庫合計	0.6	0.3	1.1	0.8	0.6	-0.2
耐久財	0.4	0.8	1.0	0.2	0.6	0.2
・自動車	0.4	0.4	-0.8	-0.4	0.3	-0.8
・機械	1.0	0.9	1.5	1.8	1.6	1.1
売上合計	2.3	-0.9	1.9	1.0	-0.2	-1.4
耐久財	2.7	-0.4	0.8	0.9	-0.8	-0.9
・自動車	2.8	-2.9	-0.8	1.9	0.9	2.1
・機械	2.1	-0.2	0.5	0.3	-1.1	-3.4
非耐久財	2.0	-1.2	2.7	1.1	0.3	-1.8

0:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、今後発表が本格化する米企業の2012年10-12月期決算への期待が拡大していることを背景に、買いがやや優勢となった。ただ、米週間失業保険申請件数が市場予想よりも多かったことから、上値は重い動きとなった。

《 経済指標のポイント 》

(1) 英中銀(イングランド銀行)は、MPC(金融政策委員会)で、主要政策金利を過去最低の年率0.50%で据え置くことを決めた。金利据え置きは3年10ヵ月連続となり、回復が鈍い国内景気を下支えするのが狙い。また、既に講じた融資促進策が奏功している兆しが見られることから、量的緩和の資金枠も3750億ポンド(約53兆円)で維持した。

5ヵ月前に導入の銀行に貸し出し拡大を促す「融資のための資金調達スキーム」は信用状況の緩和につながり始めているが、英経済には依然として、リセッションに再び陥るリスクが残っ

ている。そして、英経済が大幅で持続可能なプラス成長に転じるのは引き続き難しいことから、イングランド銀は最終的には追加の景気支援策を講じるとの指摘がある。

(2) ECB (欧州中央銀行) は、フランクフルトで定例政策委員会を開き、主要政策金利を過去最低の 0.75% で据え置いた。また、中銀預金金利を 0.0%、限界貸出金利を 1.50% でともに据え置いた。

ユーロ圏は最新の失業率が過去最悪の 11.8% となるなど、実体経済の悪化が止まらない。欧州中銀は低金利を維持しつつ、今後の景気動向に応じてさらなる金融緩和の可能性を探る方針。単純な追加利下げが景気刺激にもたらす効果には疑問もあり、幅広い選択肢を検討するとみられる。

ドラギ ECB 総裁は、政策決定後の記者会見でユーロ圏経済は今年後半に回復するとの見通しを示した。また、危機の最悪期は過ぎたとの認識も明らかにした。ただ、バランスシート調整が必要との考えや、根強い不透明感が成長を圧迫していると指摘する声もある。

(3) 米失業保険申請件数は、前週比+0.4 万件の 37.1 万件と、昨年 12 月 1 日までの週以来の高水準となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+6750 人の 36 万 5750 人で、昨年 12 月 15 日までの週以来の高い水準となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険受給者総数は、昨年 12 月 29 日までの週に前週比-12.7 万人の 310.9 万人と、2008 年 7 月 12 日までの週以来、約 4 年半ぶりの低水準だった。受給者総数の 4 週移動平均は前週比-2.6 万人の 319 万 7250 人で、2008 年 7 月 26 日までの週以来、約 4 年半ぶりの低い水準となった。受給者比率は前週から 0.1 ポイント低下の 2.4% だった。

(4) 米 11 月の卸売在庫高は、前月比+0.6% の 4989 億 4900 万ドルとなった。在庫の内訳は耐久財が+0.4%、機械が+1.0%、家具は+1.1% となったが、金属は-0.3% となった。非耐久財は+0.8%、医薬品が+4.2% となり 2008 年 7 月以来の高い伸び率だった。雑貨も+2.3% と大きく上昇。一方で農産物は-3.1% となった。

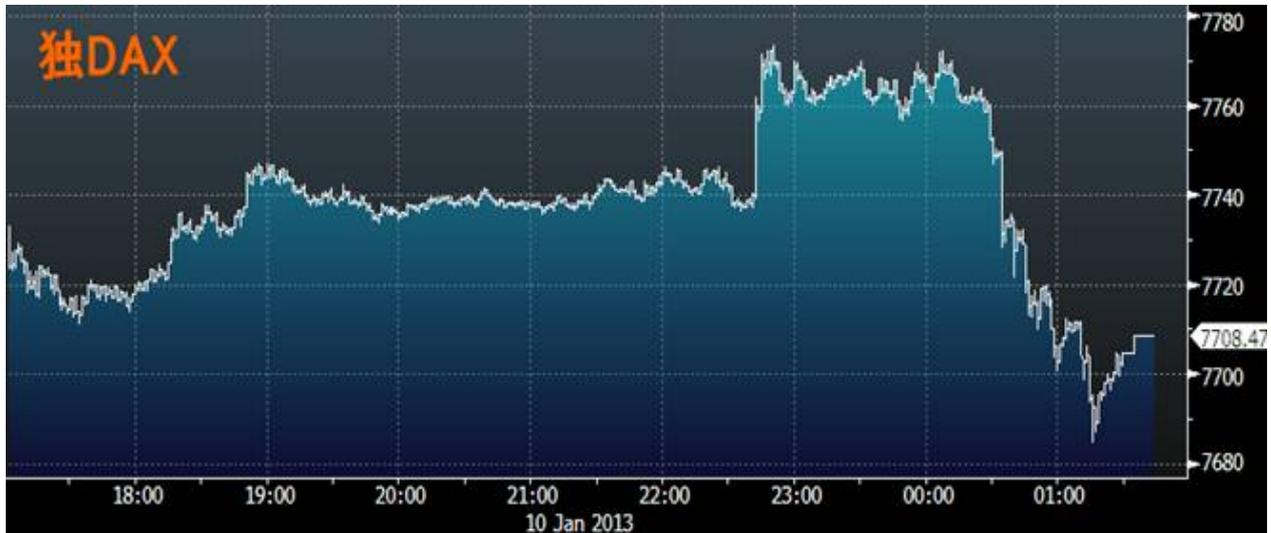
- ① 11 月の卸売売上高は、前月比+2.3% の 4193 億 3300 万ドルと、前月のマイナスからプラスに転じた。耐久財が+2.7%、内訳は自動車が+2.8% と昨年 1 月以来の大きな上げ幅、機械も+2.1%。
- ② 非耐久財は 2.0%、医薬品が+2.7% と 2011 年 1 月以来の伸び率だった。また、衣料品は 5.0%、農産物は+7.8% と大きく上昇した。
- ③ 売上高に対する在庫の比率は、前月から 0.02 ポイント低下の 1.19 だった。前年同月比で在庫高は 7.0%、売上高は 5.6% それぞれ増えた。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6101.51	+2.86
仏 CAC40	3703.12	-14.33
独 DAX	7708.47	-12.00
ストック欧州 600 指数	287.44	-0.78
ユーロファースト 300 指数	1164.65	-3.33
スペイン IBEX35 指数	8618.90	+12.50
イタリア FTSE MIB 指数	17451.07	+124.80
南ア アフリカ全株指数	40299.59	-30.85

(出所:ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国の貿易統計やスペインの国債入札が好調だったことを材料にした買い先行したものの、引けにかけて売りも優勢となり、主要株価はまちまちの結果となった。独 DAX、仏 CAC40 はマイナス圏で引けた。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 13411.04(+20.53)、 S&P500 1464.07(+3.05)、 ナスダック 3104.50(-1.31)

2:05

南アフリカを「BBB」に格下げ、見通しステーブル～欧州系格付け会社

《 NY 債券市場 ・午前》

NY 債券市場は、米 30 年物国債入札が前日の 10 年債入札に続いてさえない結果になるとの不安が広がり、売りが先行した。また、米週間失業保険申請件数で失業保険受給者総数が約 4 年半ぶりの低水準となったことや、スペイン国債の入札が好調だったことで投資家のリスク志向も強まり、安全資産とされる米国債の売りを促した。

午前の利回りは、30 年債が 3.08% (前日 3.06%)、10 年債が 1.89% (1.86%)、7 年債が 1.29% (1.26%)、5 年債が 0.79% (0.77%)、3 年債が 0.37% (0.37%)、2 年債が 0.25% (0.24%)。

《ここまでの欧州のポイント》

- ①スペイン政府は入札を実施し、2015、18、26 年償還債、計 58 億ユーロ(約 6690 億円)相当を発行した。今年初の入札で、落札利回りは前回 から低下した。15 年償還債の平均落札利回りは 2.476% (前回 3.282%)、応札倍率は 2.07 倍 (2.03 倍)。18 年 償還債の平均落札利回りは 3.988% (前回 4.68%)、応札倍率は 2.59 倍 (前回 1.57 倍)。また、26 年償還債の落札利回りは 5.555%、応札倍率は 2.85 倍。目標上限は 50 億ユーロだった。
- ②イタリア政府は入札を実施し、1 年物の証券 85 億ユーロ(約 9810 億円)相当を発表した。平均落札利回りは 3 年ぶりの低水準となった。平均落札利回りは 0.864% (前回 1.456%) と、2010 年 1 月 12 日以来で最低となった。応札倍率は 1.79 倍 (前回 1.94 倍) だった。

- ③ギリシャ国家統計局の発表によると、10月の失業率は26.8%と、9月の26.2%から上昇し、前月に続き過去最悪を更新した。2004年の月次データ発表開始以来の最悪となった。ギリシャ中央銀行は先月、経済が2013年に最悪-4.5%成長となり、失業率は今年も来年も26%を上回るとの見通しを示している。ギリシャの連立政権は11月、救済を受け続けるための緊縮財政措置を承認。赤字圧縮のための歳出削減と増税の環境下で、景気と雇用状況は悪化している。

3:00

《米財務省 30年債入札》

最高落札利回り……3.070%(前回 2.917%)
最低応札利回り……2.980%(前回 2.809%)
最高利回り落札比率……5.45%(前回 4.55%)
応札倍率……2.77倍(前回 2.50倍)

3:15

《要人発言》

ジョージ・カンザスシティ連銀総裁～講演

- ・「米経済は回復の勢いが増している」
- ・「2013年の成長率は2%超に」
- ・「失業率は2013年に0.5ポイント低下も」

4:05

《要人発言》

ブロード・セントルイス連銀総裁～講演

- ・「量的緩和を経済基準に結び付けるのは困難」
- ・「2013、14年の成長率は3.2%前後に」

4:25

NY金は、中心限月が前日比22.50ドル高の1オンス=1678.00ドルで取引を終了した。

5:00

《要人発言》

ブロード・セントルイス連銀総裁～講演、質疑応答

- ・「日本の為替政策に若干困惑」
- ・「近隣窮乏化政策は良い結果を生まないだろう」
- ・「日本はより明確な為替政策を持っているようだ」
- ・「将来インフレが問題となる可能性」

5:10

NY原油は、中心限月が前日比0.72ドル高の1バレル=93.82ドルで取引を終了した。

コモディティ	終 値	前日比
NY GOLD	1678.00	+22.50
NY 原油	93.82	+0.72

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

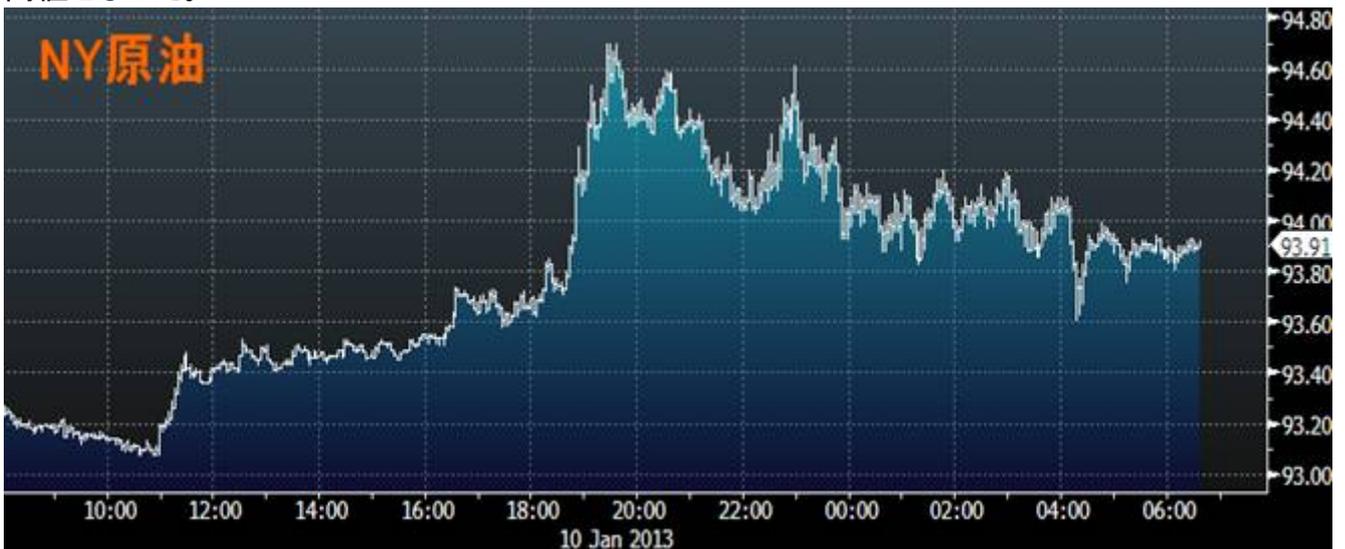
NY金は、ECB が理事会で利下げに踏み切らなかったことから、ユーロ買い・ドル売りが進み、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、サウジアラビアの昨年12月の原油生産が減少したと伝わったことや、中国の貿易統計で原油輸入の増加が示されたことが買い材料となった。終値ベースでは、約4ヵ月ぶりの高値となった。



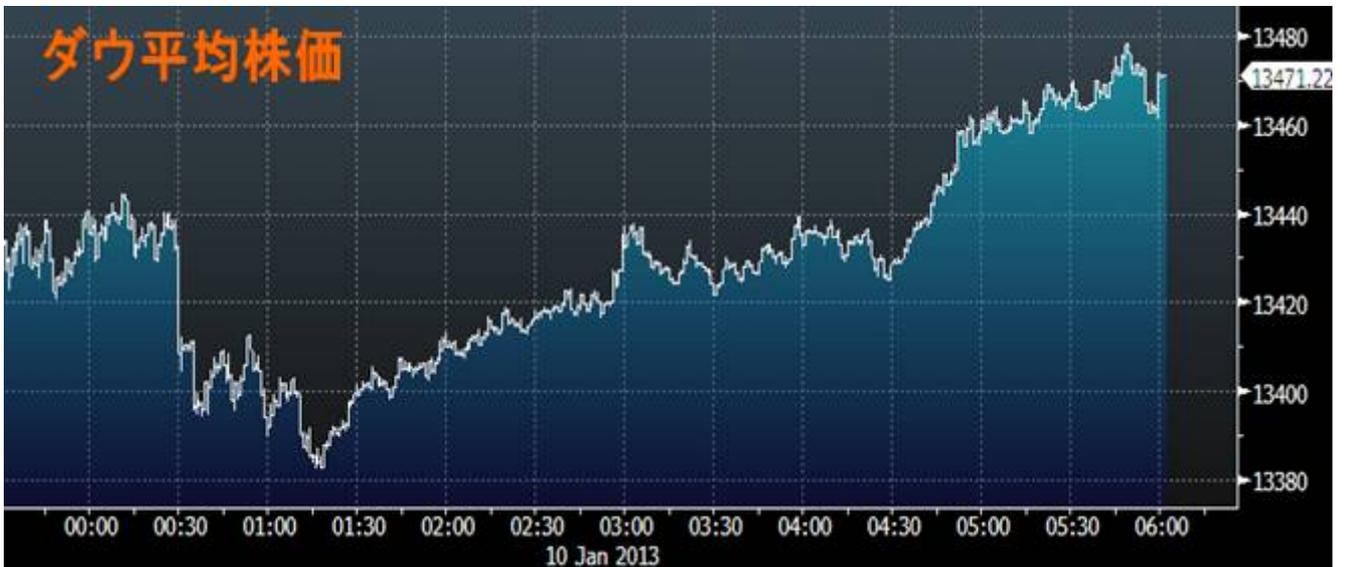
(出所:ブルームバーグ)

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	13471.22	+80.71	13478.20	13382.29
S&P500 種	1472.12	+11.10	1472.30	1461.02
ナスダック	3121.76	+15.95	3127.72	3098.47

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、今後発表が本格化する米企業の 2012 年 10-12 月期決算への期待が拡大していることを背景に、買いがやや優勢となった。ただ、米週間失業保険申請件数が市場予想よりも多かったことから、上値は重い動きとなった。しかし、午後に入ると買いが優勢となり、終盤にかけて堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な展開で始まったものの、その後は一時マイナス圏まで下げる動きとなった。しかし、引けにかけては堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	88.57	88.70	87.99
EUR/JPY	117.43	117.62	115.55
GBP/JPY	143.08	143.27	141.46
AUD/JPY	93.82	93.93	93.00
NZD/JPY	74.80	74.80	74.22
EUR/USD	1.3260	1.3266	1.3100
AUD/USD	1.0595	1.0598	1.0564

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の雇用関連の経済指標がよさそうより悪化したことから、ドルはユーロなどの主要通貨に対して下落となり、円に対しては上値の重い動きとなった。一方、ユーロは、ECB 総裁の発言を受けて利下げ観測の後退観測から堅調な動きとなり、大半の主要通貨に対して上昇した。そして、ドルは大半の主要通貨に対して下げる動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。